

Kagoya VPS における MT4/MT5 の動作検証とポジションコピー不具合の調査報告

現象：ポジションがコピーされない

環境：Kagoya VPS Windows Server 2016、2 コア, 2GB

Kagoya VPS Windows Server 2016、3 コア, 3GB

上記環境下で一部のお客様から「ポジションがコピーされない」という現象が報告されています。

そもそも、MT4 や MT5 で大量のポジションを持っていたとしても、メモリの使用量はおよそ 100MB 程度で、CPU の使用率も高くても 25%ほどです。これらのことから考えて、VPS のスペックとしてはそこまで高性能なものは必要ないはずです。実際、メモリ 2GB でも十分に動作するはずですが、一部のお客様から「ポジションがコピーされない」という現象が報告されています。

エラーの出力を確認したところ、通常的环境では見られないような異常な出力が発生していました。

これを踏まえて、運営側でも Kagoya VPS に関して独自に調査を行いました。

■ Windows Server 2016 (2 コア, 2GB, 40GB)

料金: 52 円/日、1,430 円/月

このプランでは、セットアップ中からカクつくような挙動（短時間のフリーズのような動作）が確認されました。Chrome で複数のタブを開いたり、エクスプローラーを起動していると、メモリ使用率が 90%近くまで達し、ほとんどの時間で高負荷状態が続いていました。

何度かポジションのコピーを試みましたが、お客様から報告されている「コピーされない」という問題は確認できませんでした。ただし、全体的にこの環境は非常に不安定で、まともな運用は難しいと感じました。

■ Windows Server 2022 (2 コア, 2GB, 40GB)

料金: 52 円/日、1,430 円/月

このプランでは、前述の Windows Server 2016 のようなカクカクした挙動は見られず、動作は比較的安定しているように感じました。ポジションを保有している状態では、CPU 使用率は 60%~80%、メモリ使用率は 60%~70%の範囲で推移しました。一方、ポジションがない状態では、CPU 使用率は 35%~60%、メモリ使用率は同じく 60%~70%でした。

動作としては問題なく稼働していますが、リソース使用率が高めなため、長時間の運用には不安が残ると感じました。コピーに関する不具合は確認されませんでした。全体的に少し不安定な印象がありました。

■ Windows Server 2022 (3 コア, 3GB, 60GB)

料金: 79 円/日、2,200 円/月

このプランでは、Windows Server 2016 や低スペックの Windows Server 2022 に見られたカクつきや不安定な挙動は確認されず、動作は安定しているように見えました。ポジションを保有しているときの CPU 使用率は 30%以下で、メモリ使用率は 50%～60%の範囲で推移しました。また、ポジションがないときの CPU 使用率は 20%以下、メモリ使用率も 60%以下で安定していました。

何度かポジションのコピーを試みましたが、お客様が報告している「コピーされない」という問題は確認できませんでした。この環境では、運用面で大きな問題がなく、十分に稼働できるのではないかと感じました。

■ Windows Server 2016 (4 コア, 4GB, 120GB)

料金: 142 円/日、3,960 円/月

このプランでは、2GB メモリのプランのようなカクつきは見られず、非常に安定した動作を確認しました。CPU 使用率はポジションを保有している状態で 20%以下、メモリ使用率は 30%～40%で推移していました。ポジションがない状態では、CPU 使用率は 10%以下、メモリ使用率も 40%以下に抑えられており、リソースに非常に余裕がある環境でした。

ポジションのコピーも問題なく行え、お客様が報告している現象は再現されませんでした。このスペックでは、問題なく安定した運用が可能だと考えられます。